

自由民主党世田谷総支部 令和5年活動方針（案）

3年続いた新型コロナウイルスの猛威から季節同じく春の芽吹を感じるように少しずつ人の営みがまちにも見えてきました。しかしながら予断が許される状況ではありません。且つ、昨年より国政情勢が急速に緊迫化し、エネルギー価格を中心とした物価高騰など、我々の生活にも影響を及ぼしています。

コロナ禍に伴うデジタル強靱化の社会構造やライフスタイルの変革は、日本のみならず世田谷区においても大きく変容致しました。人口推計では右肩上がりと言われていましたが、下方修正され待機児童が多いと叫ばれてきた世田谷区ではありましたが、少子高齢化の波が押し寄せ、政策の方針転換は必須です。また昨年の出生数80万人割れは国の想定から8年早く、物価高騰が進む現状を鑑みると、根拠を踏まえた実効性のある「今」の為に施策展開を打った上で、「未来」の為に投資が必要です。

しっかりと区民目線で「今」と「未来」を見極め必要な施策を提言していくべく強く取り組んで参ります。

加えて、我々自由民主党世田谷総支部は、国政都政区政と今まで以上に強固に連携し、区民の安心安全を念頭に、生命と財産を守り抜くことをここにお誓い致します。

さて、いよいよ皆様の生活に一番近い選挙である統一地方選挙が迫って参りました。区長奪還はもとより区議会議員の公認候補者全員当選が必須です。区長候補予定者はパフォーマンスに溺れる現区長にとって変われる候補者を擁立出来ました。我々は3期連続で区長選で敗れ、4年前の区議会議員選挙でも史上最少の議席数となり、現区政では最大会派とはいえ緊迫とした区政運営が続いております。あらゆるデータが下がっている現区長下では未来を見据える事が出来ません。今度こそ区長選に勝利し、新区長と共に公認候補者18名には失われた12年間を取り戻す為に粉骨砕身で働かなければなりません。ラストチャンス気概をもって候補予定者にはこの選挙を戦ってもらいます。全員当選に向けて、党員の皆様の更なるお力添えを賜りますよう何卒よろしくお願い致します。

我々自由民主党世田谷総支部は強い覚悟と信念を持って下記に記した通り臨んでまいります。

記

1. あらゆる課題に国・都・区が連携して取り組むために、わが総支部所属国会議員・東京都議会議員・世田谷区議会議員のより緊密な連絡会を行う。
2. 各種団体の意見、提案や区民からの請願、陳情をより精査し、上記連絡会等で情報を共有し、必要な対策を速やかに打ち出す。
3. 街頭遊説、SNS等を通じて総支部の政策や考え方の広報活動を積極的に行う。
4. 総支部組織の更なる充実を図るため、総務委員・女性部員・青年局青年部員の増員と新たな人材の育成・発掘に努める。
5. 総支部の財政基盤の構築をするため、党員の増強にあらゆる機会を通じ取り組む。
6. コロナ禍におけるあらゆる困難に直面した方々に迅速に対応し解決に尽力する。

